

## 住友倉庫、犬山市で情報記録媒体用の新倉庫

Edited By LogisticsToday On 2020/05/18

住友倉庫は18日、愛知県犬山市で建設を進めていた情報記録媒体の専用倉庫「犬山アーカイブス」が竣工したことを発表した。



同倉庫は、東名・名神高速道路「小牧インターチェンジ」から5キロと名古屋中心部からの交通利便性が良く、機密情報管理の大敵となる水害リスクが低い立地。建屋には免震構造と72時間対応の非常用発電機のほか、窒素ガスの自動消火設備、最新鋭のセキュリティシステムを採用し、安全性と機密性の高い文書管理サービスを提供する。

同社の文書管理サービスは近年堅調に売上を伸ばしており、前年度は倉庫部門の増収に貢献。今年度は埼玉県羽生市でも新たな専用倉庫が稼働する見込みとなっている。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/377484>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.